

# エキノコックス症しょうに気をつけましょう！

## 1 どんな病気びょうき？

エキノコックス症しょうは、北海道以外ではあまり見られない病気びょうきで、エキノコックスという寄生虫きせいちゅうが人の肝臓かんそうに寄生きせいして起こる病気びょうきです。

エキノコックス症しょうにかかってもすぐ症状しょうじょうは出ません。10年ねんくらい、体からだの中で潜ひそんでいて、あるとき、おなかの上うへの方がへんな感じかんじやふくらむ感じかんじがしたり、顔かおや体からだが黄色きいろくなったり、体からだが疲れつかれやすくなったりします。

## 2 エキノコックスはどこから？

エキノコックスは小さな寄生虫きせいちゅうで、その卵たまごはとても小さいので目めには見えませんが、キツネいぬや犬いぬなどのフンはいに入はいっていることがあります。キツネなどをさわったり、そのフンはいがついた食たべものや水みずなどを口くちにするとエキノコックス症しょうにかかることがあります。

## 3 エキノコックスにかかると人はどれくらいいる？

毎年まいとし、北海道ほっかいどうでは20人にんくらいしょうのエキノコックス症しょうの人ひとがみつかっています。

## 4 どうやって気きをつけるの？

●外そとから帰かえったあと、犬いぬなどにさわったあと、食しょくじの前まえは、必ず手てを洗あらいましょう。

●野生やせいの動物どうぶつにえさをあげたり、近づちかいたり、さわったりしないようにしましょう。

●動物どうぶつのフンふんをさわらないようにしましょう。

●池いけや川かわの水みずなどを飲のまないようにしましょう。

●野菜やさいや果実かじつは、よく洗あらうか十分じゅうぶんに加熱かねつして食たべましょう

〔エキノコックスの卵たまごは熱ねつに弱よわく、熱ねつを加くわえれば確実かくじつに死しにます(100℃、1分間)〕

●犬いぬを散歩さんぽさせるときは、リードをつけてネズミなどを食たべさせないようにしましょう。

●犬いぬを放はなし飼がいしないようにしましょう。



手洗てあらい

野生やせいの動物どうぶつに

ちかづかない！

えさをあげない！

さわらない！

